

せいしょう 青翔

第221号

◆ 青年部ニュース ◆ 発行 北大阪商工会議所 青年部 広報委員会

<http://kitaosaka-yeg.jp/>

青

翔

北大阪商工会議所青年部ビジネス交流委員会

本号では、青年部の委員会の中でも活動の核を担うビジネス交流委員会 加藤委員長にお話を伺い、ビジネス交流委員会の活動内容や役割をわかりやすく説明していただきます。

広 報：今月は北大阪商工会議所青年部の基幹委員会と言っても過言ではないビジネス交流委員会の加藤委員長にお話を伺いたしたいと思います。加藤委員長、本日はよろしくお願ひいたします。

加藤委員長：よろしくお願ひいたします。

広 報：まず初めに、青年部におけるビジネス交流委員会の役割を加藤委員長はどのようにお考えか教えて下さい。

加藤委員長：我々ビジネス交流委員会には、単なる親睦にとどまらず、メンバー間のつながりをより深めて商取引の発生へと発展させていくことが求められています。より多くのきっかけを創出し、メンバー企業の成長につなげたいと思っています。380名という大規模な青年部に入会したスケールメリットをメンバーの皆さんに実感していただきたいですね。

広 報：なるほど、ビジネス交流委員会は「会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築く」という目的を達成する為の重要な役割を担った委員会だということですね。会員数が拡大している中で特に重要な責務を背負っていらっしゃるんですね。

加藤委員長：そんなに大それたことはできないですが、特に新入会員さんにはメンバーメリットを感じていただけるように、交流のお手伝いをしなければと日々考えております。

広 報：先頃行われた、6月度例会について教えてください。

加藤委員長：はい、6月度例会は「カリスマ添乗員平田進也と行く6月度例会 北大阪YEG仮想バスツアー！」と題し、会場を1台のツアーバスと見立てながら「交流術」をテーマに平田進也先生

にご講演いただきました。平田先生が日頃実践しておられる「人の心を掴むコツ」を具体的に解説しながら進めていただき、いかにして相手の懐に飛び込むかという交流術を学びました。

残念なことに、例会開催の数日前に大阪府北部大地震が発生し、被災されたメンバーも数多く、例会開催そのものが危ぶまれる中、111名ものメンバーにご参加いただき無事に開催させていただきましたこと、ありがたく感謝いたします。

広 報：ビジネス交流委員会担当の11月度例会がもうすぐ行われますよね。11月度例会の趣旨目的や内容を少し教えてください。

加藤委員長：はい、11月15日に商工会議所大ホールにて、メンバー同士の関係が深まるよう、ゲーム交流形式で参加メンバーの個性や人間性を引き出すような内容の例会を予定しております。互いの人間性に触れる中で、「自社のビジネスパートナーになりうる相手かどうか」を見極める判断材料としてもらい、北大阪YEG内での具体的な商取引発生のきっかけとなればと考えています。当委員会が担当した6月度例会と、組織活性委員会が設えてくれた7月度例会の名刺交換会で得た出会いを、ビジネスでの交流へと発展させる場を創出したいと考えております。

広 報：そういう意味では6月度、7月度の例会内容がさらに生きてくるということですね。

加藤委員長：そうですね、ビジネス交流委員会としては、単発で終わるのではなく、各事業を継続性を持った交流の場にしたいと年度初めから考えておりました。11月度例会ではそこでの出会いや学びを実践する場にしたいと考えております。

広 報：6月度例会に参加できなかったメンバーでも楽しめますか？



ビジネス交流委員会
加藤委員長

加藤委員長：もちろんです。残念ながら今までの例会に参加できなかったメンバーや新入会員にも、楽しんでいただき交流を深めれる内容を考えております。

広 報：11月例会で担当される例会は最後だと思えますが、その後3月までの間ビジネス交流委員会としてはどのような活動をされるのですか？

加藤委員長：はい、確かに担当例会としては11月度例会の設えが最後になりますが、ビジネス交流委員会という名の通り、メンバー間で何かしらの商取引につながるお手伝いができればと考えています。11月以降も例会や事業が毎月開催されますし、担当でなくともその事業の中でメンバー同士が交

流し、ビジネスのお話ができるようにメンバー交流の促進に努めたいと思っております。

広 報：最後に加藤委員長にとって北大阪YEGとはどのような存在でしょうか？

加藤委員長：今年初めて委員長という役職を任されるにあたり私にとって、YEGへの関わり方を見つめ直すきっかけとなりました。昨年度までとは違い委員長として、「与えられた仕事を的確にこなし、新たに何かを創造し、、、」なんて当初は考えていたのですが、担当したビジネス交流という役割も良かったのか楽しむことが一番だと気付いたんです。自分が楽しむことも大事だし、それ以上にメンバーに楽しんでもらえること、それが私の今年一番の仕事だと思っています。ですから、今の質問に答えるとすれば、「皆で楽しく活動することで自分も笑顔になれる場所」という感じですかね。

広 報：今後のご活躍期待しております。本日はお忙しい中ありがとうございました。

加藤委員長：ありがとうございました。
聞き手：広報委員会 委員長 松井良介



北大阪商工会議所 青年部

会員募集



商工会議所青年部 [YEG] は
次代の地域経済を担う若手経営者の集まりです。

2018年度スローガン
「VISION」必要とされるYEGへ
共に考え、共に歓び、共に進もう!!

平成30年度会長 茂木一彦

〒573-8585 枚方市大垣内町2-12-27
TEL: 072-843-5163 FAX: 072-841-0173
北大阪商工会議所青年部事務局
<http://kitaosaka-yeg.jp/>

ご興味のある方は
こちらへ

